

## 令和4年度 新規研究課題の概要

分野	No.	期待される成果
プロジェクト	1	<p>【農林センター】</p> <p>黒大豆エダマメを栽培する大規模営農組織における栽培技術体系の確立と販売力の向上</p> <p><b>機械化</b>による生産費の圧縮、<b>地力保全と生産性維持</b>、<b>規模拡大</b>と年間通じた<b>分荷供給</b>による販売量の増大により、<b>大規模営農組織</b>でエダマメが基幹部門として確立</p>
	2	<p>【畜産センター】</p> <p>京都府産和牛肉の特質を引き出す育種・改良方法の確立</p> <p><b>ゲノム育種価評価</b>により<b>遺伝的能力が子牛の段階で判明</b>するため、繁殖雌牛の選抜、種雄牛（精液）の選定等に利用。 <b>京都府産和牛肉の特質を備えた和牛肉の迅速な増産</b>とブランド戦略による<b>高付加価値化</b>を目指す。</p>
要望に基づく研究	3	<p>【丹後農業研究所】</p> <p>丹後地域のナシのシリーズ化を進めるための新品種の安定栽培技術の開発</p> <p>接木苗、高接ぎでの開花、果実特性の把握を把握し、人工交配の効率的、省力のためのS遺伝子型、自然交配における結実性の解明と品種特性を生かした着果、側枝育成管理技術を確立することで'<b>丹後2号</b>'の特性把握と品種登録、品種特性に応じた<b>生産技術を確立</b>。 着果と花芽着生の解明や品種特性を生かした結実管理、側枝育成技術を確立し、'<b>甘太</b>'の収量確保と高品質を可能にする<b>安定生産技術のマニュアル</b>を作成</p>
	4	<p>【森林技術センター】</p> <p>京都府に適したコウヨウザンの系統選定・植栽適地の解明</p> <p><b>コウヨウザン</b>の適地条件を明確化し、植栽適地マップを作成するとともに、耐寒性系統を選定（-15°C/1系統以上）。早生樹による<b>再造林を推進</b>し、林業の<b>採算性を改善</b>（採算性：スギの2倍）</p>